



YANMAR

News Release

2024 年 11 月 29 日
ヤンマーホールディングス株式会社

東宝スタジオの CO₂ ゼロエミッション化に貢献する 水素発電システム 3 機を納入



<JERA 袖ヶ浦火力発電所に設置されたヤンマーの水素発電システム>

ヤンマーホールディングスのグループ会社であるヤンマーエネルギーシステム株式会社(以下、ヤンマーエネルギーシステム)は、株式会社 JERA(以下、JERA)の袖ヶ浦火力発電所構内に水素燃料電池発電システムなど計 3 機を納入しました。JERA と東宝株式会社が推進する「24/7 カーボンフリー電力」の実現に向け、水素燃料で発電するカーボンフリーな電力を供給します。

今回、分散型電源として、100%水素燃料で運転する水素燃料電池発電システム 2 機と水素専焼エンジン発電システム 1 機を納入し、水素燃料を活用して消費電力の CO₂ ゼロエミッション化に貢献するカーボンフリーな電力供給を実現しました。この電力は、JERA の太陽光発電システムによる再生可能エネルギーと合わせて、国内最大規模の撮影スタジオである「東宝スタジオ」(東京都世田谷区)で使用されます。また、JERA が収集した電力需要データや発電量予測をもとに、ヤンマーのエネルギーマネジメントシステムで水素発電の自動制御を行い、エネルギー利用の効率化に貢献します。

ヤンマーエネルギーシステムは、岡山県に設置した水素関連実証施設「YANMAR CLEAN ENERGY SITE」で水素燃料電池発電システムの実証を進め、2024 年 8 月に商品化を発表しました。今後も、本システムを通じて、お客さまの脱炭素への取り組みに貢献するエネルギーソリューションの提案を進めてまいります。

■納入案件概要

納入機器	水素燃料電池発電システム「HP35FA1Z」 35kW×2 機 2G 社製水素専焼エンジン発電システム 320kW×1 機 ヤンマーエネルギーマネジメントシステム
納入場所	JERA 袖ヶ浦火力発電所構内(千葉県袖ヶ浦市中袖 2-1)
稼働開始日	2024 年 11 月 29 日(金)



<水素燃料電池発電システム「HP35FA1Z」(CG 画像)>

株式会社 JERA について <https://www.jera.co.jp/>

東宝スタジオについて <https://www.tohostudio.jp/>



TM & © TOHO CO., LTD.



TM & © TOHO CO., LTD.

<左: JERA 袖ヶ浦火力発電所の水素発電システム、右: 東宝スタジオ>

<ヤンマーについて>

1912 年に大阪で創業したヤンマーは、1933 年に世界で初めてディーゼルエンジンの小型実用化に成功した産業機械メーカーです。「大地」「海」「都市」のフィールドで、エンジンなどのパワートレインを軸に、アグリ、建機、マリ、エネルギーシステムなどの事業をグローバルに展開。環境負荷フリー・GHG フリーの企業を目指

し、顧客価値を創造するソリューションを提供しています。未来を育むヤンマーの価値観「HANASAKA」を基盤に、ブランドステートメントとして掲げる“A SUSTAINABLE FUTURE”を実現します。

詳しくは、ヤンマーのウェブサイト <https://www.yanmar.com/jp/about/>をご覧ください。

<注記>

記載内容はリリース発表時点のものです。最新の情報とは内容が異なっている場合がありますのでご了承ください。

【報道関係者お問い合わせ先】

ヤンマーホールディングス株式会社

ブランド部 コミュニケーション部 広報担当

E-mail: koho@yanmar.com